

群馬大学大学院理工学府分子科学部門 教員公募

1. 職 名 助教
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 分子科学部門
(理工学部 物質・環境類 応用化学プログラム)
4. 業務内容 研 究
 - ・ 無機化学を基盤とした無機材料・無機-有機複合材料の研究
 - ・ 光化学を基盤とした光機能材料の研究開発教 育
 - ・ 大学院・学部学生に対する教育・研究指導
 - ・ 担当授業科目
(学部) 物質・環境基礎実験、応用化学実験Ⅰ～Ⅲ、応用化学演習Ⅱ、課題解決セミナー(授業補助)、プロジェクト参加研究(授業補助)など
(大学院) 理工学特別演習(授業補助)、理工学特別実験(授業補助)など管理運営・社会貢献
 - ・ 理工学府の管理運営に関する業務
 - ・ 理工学府、物質・環境類が進める(社会貢献活動)への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 7 年 8 月 1 日(以降のなるべく早い時期)
8. 専門分野 大分類: ナノテク・材料
小分類: 無機材料、物性
小分類: 機能物性化学
小分類: 無機物質、無機材料化学
9. 任 期 5 年
再任(5 年) 1 回まで可。任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者

- (1) 博士の学位を有する方、あるいは着任までに取得予定の方
- (2) 「7. 採用予定日」時点で、修士の学位取得後、12 年以内の者
- (3) 藤沢潤一教授と協力して、無機材料や無機-有機複合材料を用いて、太陽電池や光触媒などの光エネルギー変換材料を創製する研究を展開するとともに、化学・生物化学分野の大学院・学部教育に意欲的に取り組める方。量子化学計算を用いた材料設計を行える方、または、行う意欲がある方が望ましい。
- (4) 社会貢献業務、学部運営業務等に積極的に関われる方

11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
 本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
 ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
 教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
 2号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8:30～17:15 を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
 (1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日～1月3日)
 年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和7年4月30日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)
 (2) 教育研究業績書(著書・学術論文等の総括表を含む)(本学所定様式)
 (3) 科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)
 (4) その他の履歴・業績等(本学所定様式)※該当がある場合
 (5) 査読つき学術論文3編程度の別刷りまたはコピー
 (6) これまでの研究概要(1,000字程度)

(7) 着任後の研究と教育に関する抱負(1,000字程度)

(8) 参考意見を伺える方(2名)の氏名と連絡先

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学理工学府物質・環境類 応用化学プログラム長 網井 秀樹
簡易書留にて「応用化学プログラム無機物質科学分野教員応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接(プレゼンテーションなど)を実施
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学理工学部物質・環境類 応用化学プログラム 網井 秀樹
電話:0277-30-1280
e-mail: amii@gunma-u.ac.jp

22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 若手研究者(採用年度の年度末年齢39歳以下)、女性研究者、外国人研究者については、研究環境を整備するための支援として、着任時に、スタートアップ経費を配分します。